

各位

会社名 オンキヨー株式会社 (コード 6628)
代表者名 代表取締役社長 大舘 宗徳
問合せ先 代表取締役副社長 中野 宏
TEL : 06-6226-7343



自由な設置性とサウンドクオリティを両立 テレビまわりの音環境をアップグレードする 3ch構成のバータイプスピーカーシステムが登場

3chスピーカーシステム D-059LCR

テレビの薄型・大画面化が進む一方、地上デジタル放送やブルーレイディスクの普及で映像と音のクオリティが急速に高まり、ホームシアター機器も大きく進化を遂げています。オンキヨーは、本格的な機能を搭載したAVレシーバー、そしてAVレシーバーの技術を凝縮した小型のパッケージシステム等、常に時代の先を行く機能に本物の音質、そしてあらゆる住環境やライフスタイルにフィットする本当の使いやすさを追求した、幅広いシアター製品を提案してまいりました。

このたび発表しますD-059LCRは、大画面の薄型テレビにも組み合わせやすい、設置性に優れたバータイプのスピーカーシステムです。シンプルなバータイプでありながら、フロント左右チャンネルに加えてセンターチャンネルも搭載した3ch構成のスピーカーは、1chずつ単品オーディオ仕様を施した本格的な設計を採用。また、アンプを搭載しないパッシブスピーカーであるD-059LCRは、オンキヨー製の各種アンプはもちろん、お手持ちのアンプを組み合わせお使いいただくことも可能です。たとえば新しい音声フォーマットが登場した場合なども、アンプ部のみを買い替えることで将来まで長く安心してお使いいただくことができます。さらに、本体上部は高級感あふれるレザー調仕上げを施し、薄型テレビと合わせて設置する際にも高いデザイン性を保つだけでなく、テレビの反射を気にすることなく、長時間の視聴も快適にお楽しみいただけます。

テレビラックに設置するベーシックなスタイルでも、空間を有効に使える壁寄せスタイルでも楽しめる高い設置性と、本格スピーカー設計技術によるサウンドクオリティを両立。ライフスタイルやお好みのサウンドに合わせて自由に機材の組み合わせを選択できる、新しいシアタースタイルを提案してまいります。

※写真はハヤミ工業株式会社製 TIMEZ壁寄せテレビスタンドKF-370との組み合わせイメージです。

ONKYO®

プレスお問合せ先 オンキヨーマーケティングジャパン株式会社 営業企画課 湊口 瞳 TEL.03-3548-2613
写真画像はこちらから www.jp.onkyo.com/news/newproducts/ の「オーディオ」より当製品をクリックください
掲載時のお客様お問合せ先 オンキヨーオーディオコールセンター TEL.050-3161-9555



D-059LCR(B)

3chスピーカーシステム

オープン価格 2月上旬発売予定

- フロント左右のチャンネルに加えて、センターチャンネル用のスピーカーユニットを搭載した3ch構成
- お好みのアンプを組み合わせられる、アンプ非搭載のパッシブタイプ
- 高級感あふれるレザー調仕上げのキャビネット
- コルクスペーサーによる設置に加えて、専用設計のスリムスタンドでの設置にも対応

【定格】

定格インピーダンス	6Ω
最大入力	30W
定格感度レベル	78dB/W/m
周波数特性	100kHz～35kHz
クロスオーバー周波数	5kHz
最大外形寸法	W929×H94.5×D94mm
質量	3.5kg
ウーファー	7cmコーン×3
ツイーター	2cmソフトドーム×3
非防磁設計	

■ライフスタイルに合わせてアレンジできる自由な設置性



テレビ直下への設置イメージ。



ハヤミ工産製 壁寄せテレビスタンド
KF-370との設置イメージ。
組み合わせ機材は、オンキヨー製シネマ
ベースパッケージBASE-SW50(B)



既存テレビラックとの設置イメージ。
組み合わせ機材は、オンキヨー製シネマ
ベースパッケージBASE-SW50(B)

* 製品詳細およびハヤミ工産製 壁寄せテレビスタンドKF-370との組み合わせについては、
(<http://www.jp.onkyo.com/audiovisual/hometheater/d059lcr/>) の「D-059LCR」ページをご参照ください。

ONKYO®